

市長
コラム

てっちゃんの ひとりごと

このコーナーでは、小林哲也市長が日々感じている思いや出来事などを隔月連載でお伝えしています。

念願の「利根川新橋」建設へ

皆さんはゴールデンウィークをどのようにお過ごしでしたか。私は期間中に開催されたイベントにいくつか出席させていただきましたが、多くの笑顔と賑わいを見て、ポストコロナを感じました。

そんな中、ゴールデンウィーク前半の5月1日にとっても嬉しいニュースが飛び込んできました。それは熊谷市と群馬県千代田町をつなぐ「利根川新橋」の建設構想について群馬県の山本一太知事が整備に着手する方針を明らかにしたのです。

私自身、県議時代から20年間要望活動を行ってきました。そして市長となって早々に埼玉県、群馬県、栃木県の関係市町で作る「利根川新橋建設促進期成同盟会」の会長を仰せつかり、副会長である千代田町の高橋町長をはじめ関係者とともに、埼玉県の大野知事や群馬県の山本知事などへ数多くの要望活動を行ってきたかもあり、埼玉県では令和5年度予算に事業化に向けた調査費が計上され、次は群馬県の決断というところまでこぎ着けていました。

そして届いた嬉しいニュース、熊谷市に新しい動脈が誕生します。長きに渡ってご尽力いただきました「利根川新橋を架ける市民の会」の皆様をはじめ、関係各位に感謝を申し上げ、この利根川新橋をしっかりと地域の元気につなげたいと思います。

さあ、次は長年の懸案である「(仮称) 北部地域振興交流拠点施設」です。

(仮称) 北部地域振興交流拠点施設・・・県北の地域振興の拠点となり、人の交流から新たな産業や活動を創出することを目的とする施設。場所は現在のコミュニティひろば。

